

八百津町立学校の教育職員に関する
業務量管理・健康確保措置実施計画

令和 8 年 4 月
八百津町教育委員会

目 次

- 1. 計画の趣旨・現状 1
- 2. 目標 2
- 3. 計画の期間 2
- 4. 実施する業務量管理・健康確保措置の内容 2
- 5. 関連する取組、今後のフォローアップについて . . 4

1. 計画の趣旨、現状

(1) 計画の趣旨

近年、教育職員の業務が長時間に及ぶ深刻な実態が明らかになっており、持続可能な学校教育の中で効果的な教育活動を行うためには学校における働き方改革が急務となっている。本町においても、教育職員の業務が長時間に及ぶ実態は課題となっている。そのため、「業務量管理・健康確保措置実施計画」を定め、目標の設定とその見届けを進めることにより、現在の教育をさらに子どもに寄り添うより良い教育へと発展させることができると考える。

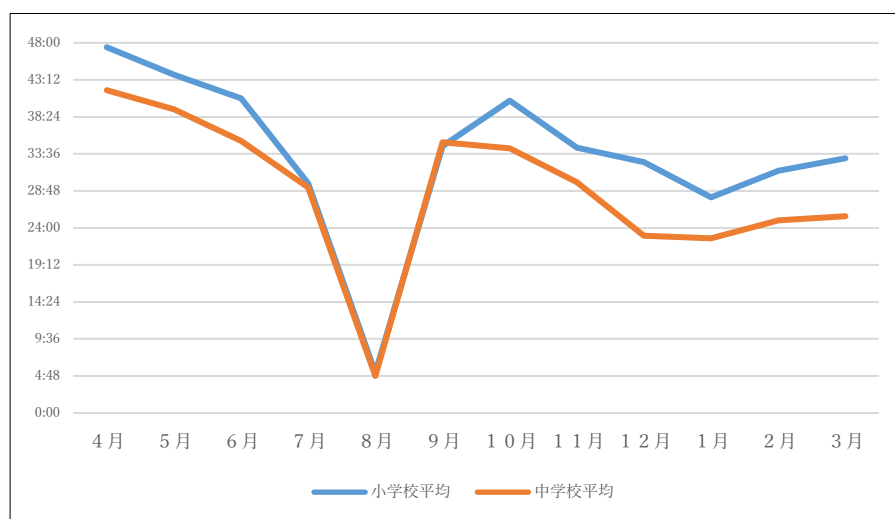
(2) 本町の現状

八百津町では、令和2年3月に「八百津町立学校教育職員の業務の量の適切な管理その他教育職員の健康及び福祉の確保を図るために講ずべき措置に関する規則」を、令和7年3月にはそれを全面改正し、「八百津町立学校における教育職員の在校等時間の上限等に関する規則」を定め、教育職員の在校等時間の管理及びその時間の縮減に取り組んできた。

こうした取組の結果、本町における教育職員の時間外在校等時間の状況について、令和6年度は以下の通りであった。

(表1) 令和6年度の時間外在校等時間の状況

校種	年平均	月45時間を上回る割合	月80時間を上回る割合
小学校	月36時間	25%	1%
中学校	月31時間	18%	0%



(図1) 月別・小中学校別の時間外在校等時間

- ・授業日数が少ない7月、8月を除いた場合の時間外在校等時間の平均は、小学校は約37時間、中学校は約31時間で、月45時間を下回る。

- ・ 小学校の方が中学校より時間外在校等時間が多い傾向にある。
- ・ 年度初めや2学期はじめ、年度末に在校等時間が長くなる傾向がある。これは、教育活動、校務分掌による業務量の増加により、多くなる要因があると考えられる。
- ・ 時間外在校等時間が45時間を超える職員の割合が全体で23%となっている。経験の浅い職員において、一人に対する校務分掌に対する業務の負担感が大きくなっている。

2. 目標

本計画において達成を目指す目標は下記の通りである。

(1) 時間外在校等時間に関する目標

- 1年間における1か月の時間外在校等時間の平均時間を45時間程度にする。
- 1か月の時間外在校等時間が45時間を超える職員の割合を0%にする。

(2) ワーク・ライフ・バランスや働きがい等に関する目標

- 教育職員のストレスチェックにおける高ストレス者の割合を0%にすることを基本目標とする。

3. 計画の期間

令和8年度～令和12年度（1年ごとに振り返り、見直しを図る。）

4. 実施する業務量管理・健康確保措置の内容

○ 本町では、本計画期間中の重点事項として、以下の内容に取り組む。

(1) 「業務の3分類」を踏まえた業務の見直し

イ 学校以外が担うべき業務

◇ 登下校時の通学路における日常的な見守り活動等（「3分類」①関係）

- ・ 各地域の実情を踏まえつつ、見守りボランティアなど、保護者・地域住民による通学路の見守り活動を推進する。

◇ 放課後から夜間などにおける校外の見回り、児童生徒が補導された時の対応（「3分類」②関係）

- ・ 放課後から夜間における見回りについては、警察等が行っている見回りに委ねることとし、学校における自主的な見回りは原則行わないこととする。
- ・ 補導された児童生徒の引取りについては、保護者が第一義的な責任を負うことについて認識を共有する。

- ◇ 学校徴収金の徴収・管理（公会計化等）（「3分類」③関係）
 - ・ 給食費等の学校徴収金について、学校の負担感等、公会計化の必要性など現状をふまえて、歳入歳出予算に組み入れる対象範囲や徴収手続き等の精査を進め、10年度予算を目途に公会計化を検討する。
- ◇ 保護者等からの過剰な苦情や不当な要求等の学校では対応が困難な事案への対応（「3分類」⑤関係）
 - ・ 現段階で実施している、町顧問弁護士との連携を継続する。

□ 教師以外が積極的に参画すべき業務

- ◇ 調査・統計等への回答（「3分類」⑥関係）
 - ・ 校務支援システムの機能等を活用することによって、町から学校に発出される調査の回答に係る事務負担を軽減する。
 - ・ 学校事務体制の強化のため、令和8年度より共同学校事務室を整備する。
- ◇ 体育館等の施設・設備の管理（「3分類」⑨関係）
 - ・ 体育館の地域開放施設の管理業務については、すでに教育委員会において担当している。
- ◇ 部活動（「3分類」⑬関係）
 - ・ 令和8年度より、原則、休日の全ての部活動の地域展開を実現する。（平日の部活動については、活動時間等の適正化を図り、部活動指導員の配置拡充等を検討していく。）

ハ 教師の業務だが、負担軽減を促進すべき業務

- ◇ 授業準備、学習評価や成績処理（「3分類」⑮⑯関係）
 - ・ 校務支援システムの機能等を活用することによって、授業準備、成績処理等に係る事務負担を軽減する。また、実態に応じて校務支援員を配置する。
- ◇ 支援が必要な児童生徒・家庭への対応（「3分類」⑰関係）
 - ・ 教育委員会に教育振興指導員、教育相談員、社会福祉士等を配置し、専門的な知見を活用しつつ教職員が連携・協働した支援体制を構築する。
 - ・ 教育委員会の各種諮問組織等に、警察関係者、青少年指導関係者、発達心理関係者、医療関係者等を配置し、学校が組織として関係機関と連携・協働し、適切な役割分担のもと支援を行うことのできる体制を構築する。また、医療・福祉に関する専門的な人材と学校との連携に資する。

(2) 学校における措置の推進

学校における以下の措置を推進することで、教育職員が担う業務の適正化を図る。

- ・各学校の教育課程における年間総授業時数や週当たり授業時数については、年度当初の計画段階で真に必要な時数となるよう設定する。特に、標準授業時数を大幅に上回って（小4以上は年間で1086単位時間以上）編成されている場合には、指導体制に見合うものとなるよう見直す。
- ・当初のねらいが形骸化し十分な効果が見込めない活動等の見直し、清掃時間・頻度の見直し、放課後の活動時間の勤務時間内での設定など、日課表の工夫を行う。
- ・デジタル技術の活用により、連絡や情報収集などの校務を効率化し、「GIGA スクール構想」の下での校務DXチェックリスト」に基づいた自己点検の達成状況を確認、改善する。
- ・すでに設置済みの勤務時間外の留守番電話機能や電話の録音機能を活用する。

(3) 教育職員の健康及び福祉の確保に関する取組

教育職員の健康及び福祉を確保するため、労働安全衛生法等の規定を遵守するとともに、以下の内容に取り組む。

- ・1箇月時間外在校等時間が80時間を超えた教育職員に必要な応じて医師による面接指導を実施する。
- ・11時間を目安とする勤務間インターバルの確保に取り組む。
- ・ストレスチェックの実施率を100%にし、実施後の集団分析の結果等も活用して職場改善の改善を推進する。
- ・心身の健康問題についての相談窓口を設置する。
- ・年次有給休暇についてまとまった日数連続して取得できるよう、各学校に対して取得をうながす。
- ・8年度中に、学校における定時退校日を月7回程度設定するよう推進し、長期休業等の期間中に8日間程度の一斉閉庁期間の設定を行う。
- ・必要な応じて早出遅出勤務制度、テレワークの導入について検討を行う。

5. 関連する取組、今後のフォローアップについて

- ・取組の着実な実行を図るため、町内各学校の教育職員の在校等時間の状況を把握し、定例の教育委員会及び総合教育会議において報告することとする。
- ・学校での児童生徒等の支援に当たる医療・福祉に関する人材の確保に当たり、関係部局・関係機関とともに取り組む。
- ・時間外在校等時間にかかる目標の達成状況については、町で導入している出退勤管理システムで把握し、その他の目標については、町で導入しているストレスチェックの結果から把握する。

- ・ 教育委員会において、各学校の状況を確認し、本計画の内容に照らして課題が見られるときは、当該学校に聞き取り・指導等を実施する。特に、時間外在校等時間が長時間となっている教育職員がいる学校や、業務の持ち帰りや休憩時間の確保が課題となっている学校に対しては、当該年度中にも速やかに状況が改善されることを目指し、当該学校に対する個別の支援・指導を実施する。
- ・ 各学校における働き方改革の取組が進むよう、管理職向けにマネジメント等に関する研修等を工夫する。各学校においては、校長をはじめとした管理職のリーダーシップのもと、学校運営協議会における協議等も踏まえつつ、本計画に基づき、教職員の働き方改革に向けた取組を工夫する。
- ・ 町費支援員を含めた教員業務支援員や地域ボランティアの確保・充実などについて、首長部局や学校運営協議会との連携を検討する。
- ・ 各学校の在校等時間の状況を、教育委員会が毎月確認し、具体的措置の取組状況などについて、定例教育委員会や校長会などで報告する。
- ・ 保護者、地域の理解を促進するため、首長部局と連携し、本町における「業務の3分類」をはじめとする業務量管理・健康確保措置の内容について協力を得られるよう取り組む。